

プチすま

2005年
夏号



東京土建一般労働組合足立支部

〒123-0841 東京都足立区西新井 5-42-20 TEL 03-3854-5401
編集協力：NPO法人まちづくりネットワーク「すまいの相談室」

- * エッセイ・路地 1
- * 子も工作教室から No3 2
- * マイホームの寿命をのばす チェックポイント 3・4
- * 役に立つ豆知識3 耐震度チェック 5・6
- * 庭の緑は癒しの空間 7
- * 誰でもできる 環境秋まつり開催 8
- * 新潟県中越地震 ボランティア 9
- * 三宅島災害 ボランティア 10
- * 職人の技能を地域のなかで役立てています 11
- * 会員の仕事1 12
- * 古千谷 建築相談センター 13
- * 花畑 建築相談センター 14

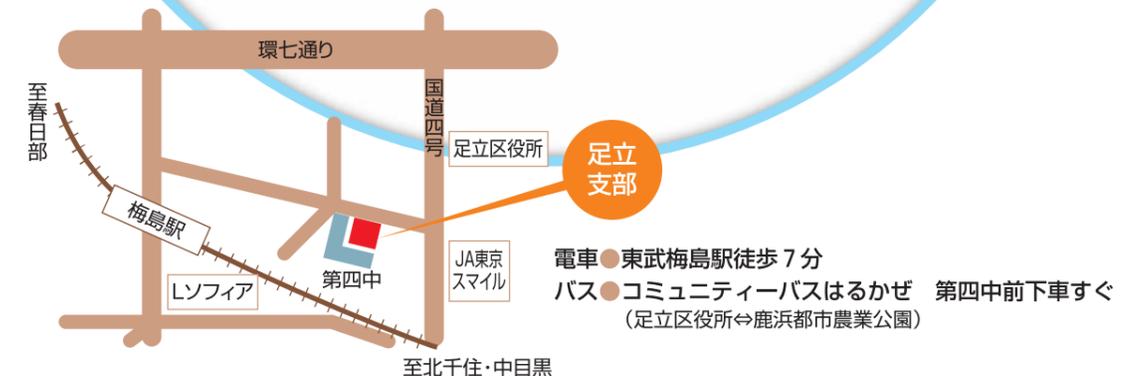
お知らせ

東京土建足立支部 NPO「すまいの相談室」が 下記へ移転いたします

2005年9月 梅島に新会館オープン



9月より足立区梅島1丁目(足立区立第四中学校前)に移ります。
みなさまのご来所をおまちしております。



プチすま 2005夏号

はじめは不慣れな気持ちで
トンテン、トンテン

住宅デー 子ども工作教室から③



花保東分会
建築相談センター会員
平石康雄

みごと完成です!!



「トンテン、トンテン」。子どもたちが夢中になって、銅板にクギを打つにぎやかな金づちの音が聞こえます。木材に銅板を貼り付けた板にまず、キャラクターや文字を描いた紙をのせます。その上からキャラクターの絵に沿って銅板にクギでくぼみを付けていきます。最後に紙をはがすと銅板細工の出来上がり。

ちょっとむずかしい図柄だと完成までに小一時間もかかります。自分の苗字を描けば家の表札の出来上がり。なかには生まれて初めて金づちを持った子も。子どもたちの真剣な表情を見ると、その集中力に驚かされます。

銅板細工

小学生たちの真剣な
作品はスバラシイ



平石さんが一枚の銅板
でつくった球体です

これが
職人技



路地 (ROJJI)

路地……。 「ろじ」という言葉をこのごろ耳にすることが少なくなりました。路地がなくなってきたのだから消えゆく言葉になるだろうか。まだまだ路地が生きている街がある。足立区北千住界隈。

北千住駅の東側は戦中、戦後に建てられた長屋が軒をつらねる路地。「ネギ一本、塩一皿のこの長屋では借りたり貸したりは毎度のことだった」とこの柳原で幼少時代をすごした早乙女勝元氏は自伝的小説「わが町角」で述べている。この地域の路地は住人でさえ迷い、迷子になった子どもの泣く姿もみられる。迷子になっても安心。人情路地はやさしい人たちがばかりだ。

北千住駅の西側地域は丸井の出店で大きく変貌した。しかし、江戸四宿の一つ千住宿の面影はまだまだ色濃く残っている。宿場町の路地は町割りがつくった路地だ。町割りとは通りに面した間口で課税された制度。宿場町の路地は街道から垂直に細長くつながり奥まったほうに街々いきる人たちの生活が見える。そして、商家の名残を残す蔵は再開発に胸を張るように鎮座している。

路地は人の息づかいが漂っている。他人を遮断するマンションライフにはない空気が広がっている。

表紙絵

なかだ えり

1974年 岩手県一関市生まれ

1997年 日本大学生産工学部建築学科卒業

2000年 法政大学大学院建築科修士課程修了

現在

東京都足立区北千住在住。約190年前に建てられた「蔵」をアトリエとし、フリーランスのイラストレーターとして活躍。さらに執筆・建築設計など、その活躍は多岐にわたる。

<http://www.nakadaeri.com>



日頃の点検、こまめな手入れが、住まいを長生きさせます

住まいは日頃のちょっとした手入れさえおこなえば、永い間快適に住めるものです。そのため、掃除などのほかに定期的に点検を行うことが望まれます。こまめに気を配っていれば、それだけで補修費用をかなりおさえることができます。

マイホームの寿命をのばす

CHECK POINT

チェックポイント

CHECK POINT 7

安全かどうか① 防犯対策を忘れずに

空き巣、ドロボーの被害が増えています。出入り口や窓などの開口部の防犯対策を見直しましょう。ドロボーの侵入工作に5分持ちこた



えれば、侵入をあきらめると言われています。また、カーポートの屋根、道路に設置された電柱や標識から伝って2階に入りやすいかどうか点検します。

CHECK POINT 5

基礎や土台は 専門家にまかせます

基礎や土台は、家を支える大切な部分です。それだけに点検も大切ですし、補修は専門家にまかせましょう。

基礎、土台には水が大敵です。外壁に接して物を置いていたり、床下換気口をふさいでいないかどうか、通気、水はけに注意しましょう。



CHECK POINT 3

外壁の破損は 家の寿命をちぢめます



モルタル塗りの外壁には細かい亀裂が入ることがありますが、モルタルが乾燥硬化する際に収縮するために生ずるもので、ある程度やむを得ない現象です。モルタルは通常3回程度に分けて塗り、亀裂が下地まで通らないよう施工しています。しかし亀裂が大きくなったり、モルタルがはく離すると、補修が必要となります。サイディングは、継ぎ目にシーリングが充てんしてありすきまをふさいでいます。シーリングの劣化や表面塗装のはがれ、ひびがないかどうか、点検します。

CHECK POINT 1

屋根の雨漏りを点検しましょう

軒先の瓦が少々ずれている程度なら、居住者の方でも補修できますが、棟近くの瓦は重量がかかって補修が難しいので、専門家にまかせます。

谷のトタン部分は雨漏りをおこしやすいので、サビないようにペイントを塗ります。



CHECK POINT 8

安全かどうか② 地震対策も点検

大地震に備えて、建物の耐震診断を受けることも大切ですが、室内の家具の転倒防止対策もおこなってください。本棚（巾90cm）は150~200kg、洋タンスは100~150kg、アップライトのピアノで200~250kgもの重量があります。寝室では必ず家具に転倒防止金具をつけましょう。

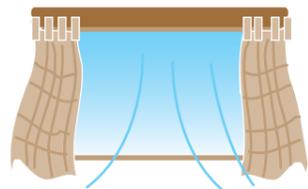


CHECK POINT 6

カビ・ダニ対策は風通しと結露防止を

カビは、温度(20~70℃)、湿度(70%以上)、栄養の3つの条件がそろくと、どこにでも発生します。最近の室内のカビの原因は、アルミサッシや窓ガラス、壁が結露し、その湿気が室内にたまることです。

カビが繁殖すると、ダニが集まってきます。ダニはカビが大好物です。



CHECK POINT 4

バルコニー、ベランダ点検をおこたりなく

バルコニーは、常に風雨にさらされているので、汚れがたまったり、腐食しやすい場所です。ほこりやゴミがたまっていないか、雨水などがすみやかに排水されているか、床の防水面に破損がないかどうか、点検します。



CHECK POINT 2

樋の破損はすぐ手当てしましょう

破れたところから出る水が、土台や壁をくささせます。小さな破れは防水テープなどでふさぎます。また、つまった落葉やゴミを取りのぞくとともに、つなぎ目の部分の点検も忘れずに行います。





誰でもできる環境秋まつり開催 地球温暖化に警鐘

3,000人のファミリーが入場し自然エネルギー体験



区立第13中学校のみなさんによる環境保護実践発表



昨年、足立区江北で42.7度の日本最高気温を記録

二〇〇四年十月十四日、NPOすまいの相談室主催、NPO足立グリーンプロジェクト共催の「誰でもできる環境秋まつり」を開催しました。奇しくもこの年の七月には非公式ながら、足立区江北で42.7度と言う日本の観測史上最高気温を記録。地球温暖化防止は人類の生存をかけた緊急課題となっています。

「まつり」では太陽光や風力発電、次世代のクリーンエネルギーと期待される家庭用燃料電池などの展示を行いました。来場者には家の模型の屋根部に太陽電池パネルを貼った「太陽光発電で聴くラジオ」の作製で、自然エネルギーの効果を実感してもらいました。また区立第十三中学校の生徒から、河川浄化の実践発表をいただきました。

観測は、東京都環境科学研究所が区内江北地区の小学校に設置した百葉箱での観測

今年二月に「京都議定書」が発効

二〇〇五年二月、地球温暖化の主要原因とされる二酸化炭素など温室効果ガスの排出削減を定めた「京都議定書」が発効しました。これによって日本は一九九〇年比で〇八年〜一二年までに六割削減を義務付けられています。言うまでもなく石炭・石油などの化石燃料の消費を減らすことが、目標達成の力ぎを握っています。野菜ゴミや下水汚泥からガスを取り出すバイオマス技術を含め、温暖化防止へ向けたエネルギー供給の転換が急ピッチで進んでいます。



「太陽光ラジオ」を作成しクリーンエネルギーを実感する小学生



花畑分会建築相談センター会員
造園施工管理技士
植木・加三藤(かみふじ)
加藤 泰三



緑の庭は我家の顔です

家に庭と書く「ファミリー」です

庭の緑は癒しの空間

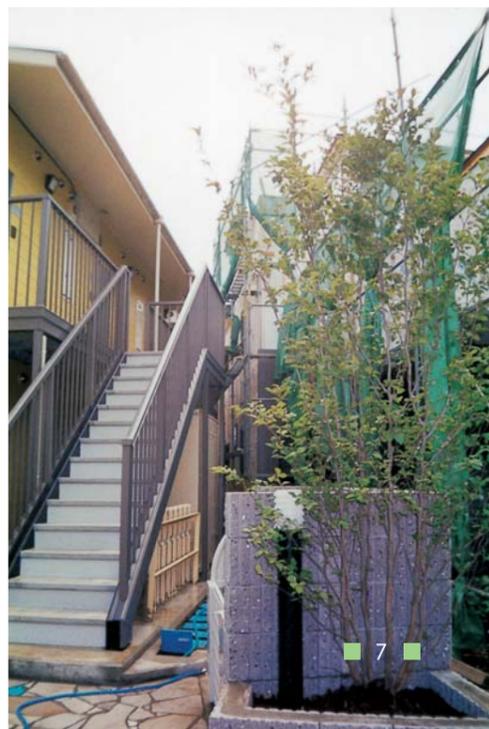
「裸の家に衣を着せるのが造園業の役割。家に庭と書いて初めてファミリーの憩う家庭になるのです」と加藤泰三さん。

庭は家の引き立て役とも。建物と道路のすき間に。玄関アプローチの一部に。隣地との境界に。狭い敷地でも工夫次第で癒(いや)しの空間を演出します。マンシヨンベランダの植木鉢を水苔(みずごけ)で隠し、緑色に染めるのもおもしろい。

地球温暖化の危機が叫ばれている今日、ビルの屋上緑化や学校の塀に蔦(つた)を這わせる取り組みなどが進んでいます。温暖化の主な原因となっている二酸化炭素を吸収し、酸素を生産する植物を育てる楽しさを区民のみなさんに知って欲しい。

当「すまいの相談室」にご連絡下されれば、我が家のガーデニングについてアドバイスいたします。

地球温暖化防止にも一役



無機質なアパートにも樹木があれば心温かくなります



隣家とのブロックベイも緑があれば「なごみ」ます

新潟県中越地震

被災地の一日も早い復興を

東京土建足立支部は被災地に ボランティアを送りました

三宅島災害



三宅島に50kgの道具持参

四月一九日から二八日までの一〇日間、東京土建のボランティア隊員として三宅島へ住宅再建支援活動に参加しました。朝五時過ぎ、島にフェリーが到着すると、平野村長が棧橋で出迎えてくれました。「私たちのためにわざわざ朝早くからありがたいうことだ」と思っていると、「我が故郷へお帰りなさい」の横断幕が目に入りました。聞くと毎朝、帰島する島民を棧橋に出迎えに来ているとの事。復興に向けての熱い想いが伝わってきました。

避難解除になったとは言え、約四年半の留守の間に火山灰、火山ガス、塩害のため屋根が腐食していました。屋内は雨

による床の腐食とシロアリの大発生で島民の住める状態ではなく、まずは屋根と床の修理が主な仕事でした。短い期間でしたが島民のみなさんが一日も早く帰島できるよう、私もがんばりました。都会ではなくなりつつある素材さと感謝の心にも出会いました。ガンバレ三宅！

(鈴木睦夫記)



左から山崎さん、宮川さん、高橋さん、家主の村上さん、天野さん

平成一六年十月二三日午後五時五十分、新潟県中越地方を襲った大地震によって尊い人命が失われ、甚大な物的被害が発生しました。家の被害も深刻で、豪雪地帯に位置するこの地域で家屋倒壊の危険も予想されました。

東京土建足立支部では住宅の応急修繕ボランティアの募集に応え、十二月三日から五日まで新潟県十日町市へ大工の高橋昇さん、地元十日町出身の宮川留緒さん、一級建築士の山崎秀雄さん、天野久志さんの四人が駆けつけました。

家の内壁に亀裂が入っており、そこをベニヤ板で補修したり、風呂場のタイルの割れを修復しました。短い期間でしたので五件の修繕工事でしたが、住民の方からは「こんな腕のよい大工さんが地元いたら」と大変感謝されました。本格的な家の修理は雪解けを待つてからとなりますが、被災地の一日も早い復興を願ってやみません。

尚、足立支部は組合員から寄せられた義援金百万円を足立区を通じて被災地にお届け致しました。

組合員から寄せられた
義援金百万円を
被災地にお届けしました。



時間に追われながらも
確実な仕事をする高橋さん



「故郷への恩返し」と
心をこめる宮川さん

木の香りが心地よい木製家具

会員の 仕事

No.1

物入れのある
フタ付き親子イス



桐の素材を活かした
棚とイス。

埼玉県八潮市の工場を訪ねると、工作機械や各種工具に加えて、様々な種類の木材が置いてあります。その日は図書館の図書カードケースを作っていました。大量に同じ製品を作製するときは、まず治具(じぐ)を作ります。スチール家具とは違った木の香りと質感が、部屋におちつきと高級感をもたし出します。なかでも紫檀(したん)、黒檀(こくたん)、鉄刀木(たがやさん)は三大銘木と言われ、一立米二百五十万円の値が付きます。住宅デーや地域の催しには、木製ティッシュケースや小物入れを提供して住民のみなさに喜ばれています。

スチール家具にはない
質感と自然の香りが、
部屋を落ち着かせます。



家具製造

竹保分会建築
相談センター会員
佐藤 昌孝さん



加平住区センター児童館主催の
こどもまつりでボランティア活動

職人の技能を地域のなかで 役立てています

あだち高友会

平成一七年五月二一日、加平住区センター児童館主催のこどもまつりに、あだち高友会員二四人がこども工作指導員として参加しました。昨年も同様の催しがあり、今年もお声がかかりました。

「あだち高友会」は六五歳以上の大工さんやタイル職人、家具職人さんの集まりです。現在二百三十人の会員が在籍しています。これまで永年つちかかって来た職人の技能を地域のなかで役立てようと、ボランティア活動に取組んでいます。

この日のこども工作コーナーには三百二十人の子どもが来場し、タイル鍋敷き細工、銅板細工、CDラック作りを指導しました。対象は小学生だったため、工作のできない幼児がビービーと泣きながら、帰ろうとする母親の衣服を引っ張って駄々をこねる姿も。

また来る七月五日に同センターで老人会の手芸教室があり、その際にタイル鍋敷き工作を依頼されました。これからは職人の特性を活かした奉仕活動に取組んでいきます。



長年つちかた「技」を地域に生かそうと
頑張る「高友会」のみなさんたち



NPOすまいの相談室理事長
一級建築士
山崎 秀雄

一旦大手の住宅メーカーに見積を依頼したお客様からご相談があり、立て続けに新築工事のご注文をいただきました。デザインや仕様、価格の面で評価していただいたことはもちろんですが、地元の建設業者としての私たちへの信頼感・安心感も大きいと思います。これからも地域の住民のみなさんへの感謝の気持ちを忘れず、より一層の信頼が寄せられるよう努力を惜しみません。

大手を押さえて次々、新築工事を受注

建築相談センター紹介 4

花畑建築相談センター



より良い建物を造ろうと話し合う
花畑分会建築センター会員のみなさん

地域のお客様の
新築工事を施工中

担当は花畑地域で、工務店、内装、表具、塗装、水道、畳、注文家具、左官、植木、防水、タイル、産廃処理の一六業者・会員で構成しています。住宅デーや地域イベントへの協力で、地元住民のみなさんの信頼を得ています。現在、鉄骨三階建ての新築工事を施工中です。もちろんどんな小工事にもていねいにお応えいたします。

建築相談センター紹介 3

古千谷建築相談センター



古千谷分会建築センター
会員のみなさん

配布のチラシを大事に
取っていたお客様

古千谷建築相談センターは、工務店、タイル、左官、板金、内装、塗装、建具、給排水・ガス機器設置、介護保険住宅改修工事を施工する一四業者・会員で構成

されています。担当地域は古千谷、古千谷本町、舎人一丁目です。定期的に宣伝チラシを配布しています。築二十年の建売住宅にお住まいのT様からご連絡があり伺ったところ、二回分のチラシを取っていただきました。内外装工事と屋根補修、水回りなどで200万円ほどの工事となりました。最近も昨年七月にご相談のあったお客様から、百数十万円のリフォーム工事を依頼されています。雨樋の修理などの細かい仕事にも対応しています。

キメの細かい住まいの相談に
お応えする地元の建築相談センター



すまいのご相談は、お近くの建築相談センターへ

センター名	主な相談担当エリア	事務局	電話
足立東	東和・中川1~4	中荻 新蔵	TEL03-3605-4054
大谷田	大谷田1~4・谷中3・中川5	総合窓口へ	
佐野	佐野・大谷田5・谷中5	金子 宏嘉	TEL03-3605-6556
綾瀬	綾瀬・東綾瀬・谷中1~2・加平1	総合窓口へ	
六木	六木・神明	小針 義男	TEL03-3620-8154
神明	神明南・辰沼・加平2~3・北加平	横山 武治	TEL03-3606-4279
本木	本木・本木南・本木西・関原1	総合窓口へ	
扇一丁目	扇1丁目	遠藤 茂雄	TEL03-3854-5900
扇	扇2丁目・江北1	田中 恵一	TEL03-3890-4836
関原	関原2~3・西新井栄町1~2	渡辺 秀幸	TEL03-3803-3646
興本	興野・本木2・本木東・本木北	大和田好美	TEL03-3887-5919
西新井本町	西新井本町・扇3丁目・西新井栄町3	大森 光徳	TEL03-3854-4187
江北	江北2~5	総合窓口へ	
江南	宮城・小台	伊沢 昇	TEL03-3911-7346
柳原	柳原・千住東・日の出・千住旭・関屋・曙	吉田 稔	TEL03-3870-4610
千住	千住・千住緑・桜木・大川・元町・柳・寿・龍田・中居・宮元・仲・河原・橋戸	総合窓口へ	
西新井	西新井・栗原3~4	深沢 洋	TEL03-3897-6817

総合窓口・すまいの相談室 TEL0120-845-102

センター名	主な相談担当エリア	事務局	電話
鹿浜	鹿浜1~5・堀ノ内・新田	渡辺 久一	TEL03-3897-0498
舎人	舎人2~6・入谷・舎人町	斉藤 繁夫	TEL03-3897-7811
古千谷	古千谷・古千谷本町・舎人1丁目	近藤 猛	TEL03-5691-0461
椿谷在家	椿・谷在家・江北6~7	山本 達二	TEL03-3899-6562
皿沼	皿沼・加賀・鹿浜6~8	鈴木 芳幸	TEL03-3855-9482
東伊興	東伊興・西竹の塚2・東伊興町・伊興前沼・狭間・五庵・白幡	総合窓口へ	
西伊興	西伊興・伊興・西伊興町・西竹ノ塚1	橋本 正三	TEL03-3853-0488
島根	島根・六月・栗原	天野 久志	TEL03-3883-9418
竹保	竹ノ塚・西保木間	笠原 昂	TEL03-3883-2763
中央梅島	中央本町・梅島	小松 武司	TEL03-3887-8236
五反野	弘道・西綾瀬・足立	田中 忠寿	TEL03-3889-3963
青井	青井	青木 徳雄	TEL03-3897-1027
花保東	南花畑1~4	稲垣 忠生	TEL03-3885-4783
平野	平野・一ツ家・六町・東六月・保塚町・西加平1~2	山崎 秀雄	TEL03-3885-4879
梅田	梅田	総合窓口へ	
花畑	花畑	落合 明雄	TEL03-3884-2245
花保南	南花畑5・保木間・東保木間	大関 正男	TEL03-3850-6435
高齢者友の会	高齢者世帯	高橋 昇	TEL03-3890-1611